

令和3年度
鳥羽市
防災訓練

鳥羽市シェイクアウト訓練 & 災害語り部講演会

シェイクアウト訓練

地震発生時、とっさに身を守る安全確保行動を取れるよう、平時から備えるシェイクアウト訓練を実施します。訓練当日は、防災行政無線にて緊急地震速報の訓練放送を市内全域で放送しますので、各自で安全確保行動を取り、身の安全を確保してください。

と き 11月6日(土) 午前9時～9時2分ごろ

と ころ 市内全域

訓練内容 シェイクアウト訓練

訓練参加方法 防災行政無線にて緊急地震速報の訓練放送を流しますので、その場で安全確保行動を取ってください。

安全確保行動(ダンゴムシのポーズなど)

1.DROP!

(まず低く!)

しゃがんで姿勢を低くする(屋外の場合は、落下物の危険の少ない場所でうずくまる)

2.COVER!

(頭を守り!)

机やテーブルの下に潜り込んで頭を守る(屋外の場合は、カバンなどで頭を守る)

3.HOLD ON!

(動かない!)

じっと動かず揺れが収まるのを待つ

「災害伝承10年プロジェクト」語り部による講演会

平成23年3月11日(金)に発生した東日本大震災の被災地で実際に活動されたかたと中継を結びオンライン形式の防災講演会を実施します。

と き 11月13日(土) 午前10時30分～正午(受け付けは午前10時から開始します)

と ころ 鳥羽市民体育館サブアリーナにてオンライン視聴

※事前申込は不要です。当日会場にて、体調確認および検温を行います。

※YouTubeでもライブ配信を行います。右記のQRコードより視聴してください。

くわしくは、市ホームページを確認してください。

講 師 菊池 健一 氏(防災士)

題 名 「東日本大震災から学ぶ避難所運営の実態 ～自助・共助(近助)の力～」



「災害伝承10年プロジェクト」語り部による講演会



語り部講演会 YouTube 視聴用

近頃、「育メン」「主夫」「家事男」といった言葉もあり、育児や家事に積極的に参加するパパもよく見かけるようになりました。先日『だっこ』にパパと子どもが遊びに来てくれた時のことです。「今日は、ママを休ませてあげよう」と子どもと一生懸命遊ぼうとするパパの姿とは逆に、大きな声で泣く子や、「これじゃない」とおもちゃを投げる子もいます。そこで、話を聞いていくと、パパの関わりと子どもの求めている関わりに食い違いがあることが多いように思いました。

例えば、つかまり立ちを楽しんでいる1歳ごろの子どもを、危ないからと抱くと、子どもは、嫌がり泣き出します。パパが嫌いな訳ではなく、自分が見たいことを邪魔されたことで泣いたりします。大人からの一方的な関わりではなく、子どもの成長や要求にあ

つた関わりが大切です。『だっこ』の部屋でほかのお子さんと遊んでいる姿は、家とは違う一面を見つかることができると思います。ぜひ一度、パパと一緒に『だっこ』の部屋に遊びに来て下さい。

また、子育て支援センターでは、パパと参加していただける子育て講座も開催しています。12月は、パパとクッキング、1月は、紙芝居を一緒に見て、ふれあい遊びを楽しみましょう。初めて参加する方も大歓迎ですので、この機会を利用していただき、子どもへの理解を深めていただければと思います。



Vol.60

パパと
いっしょ

みんなで子育て
だっこで
ほっと

子育て支援センター
☎ 25 7225